

しろ いし りやく ねん びょう
白 石 略 年 表

元号	年・(西暦)・月	で き ご と
明治	4年(1871) 3月	旧仙台藩白石城主片倉小十郎の元家臣およそ150戸600人、開拓使貫属として北海道移住を命じられる。
	9月	12日 札幌郡移住第一班およそ400人、帆船咸臨丸で寒風沢を出帆、17日函館に入港する。
		20日 咸臨丸函館を出港後、木古内村サラキ岬で座礁、函館にもどる。咸臨丸は2〜3日後に沈没する。
		21日 札幌郡移住第二班およそ200人、汽船庚午丸で寒風沢を出港、26日函館に入港する。
	10月	5日 庚午丸、第一班の人々も乗せて函館を出港、6日小樽に入港し、春まで石狩で生活するよう、開拓使から命じられる。
		7日 小樽を出発して銭函で泊まり、冬をすごす石狩に向かう。
	11月	16日 佐藤孝郷ら先発隊67人、最月寒の地を与えられ、月寒坂下にある開拓使の小屋に着く。
		25日 岩村判官が最月寒村をおとずれ、仕事ぶりに感激して「白石村」と命名する。
	12月	31日 この日までに332人が、白石村に移住する。
	5年(1872) 2月	雪どけ洪水で湿地とわかり14戸が横丁に移転する。
	3月	村の集会所を建てる。
	4月	集会所で、善俗堂という寺子屋式の教育所(白石小学校の前身)を開く。
		札幌神社遙拝所(白石神社の前身)ができる。
	5月	開拓使が横丁と本丁を札幌本道につなぎ、立派な道路(札幌本府道)にしてくれる。
	7年(1874) 4月	善俗堂で、松本大判官から、「兵農一理の書」をいただく。
	13年(1880) 3月	豊平・白石・上白石・月寒・平岸の5カ村戸長役場が、上白石村におかれる。
	15年(1882) 11月	官設幌内鉄道が全通し、白石簡易停車場ができる。
	16年(1883)	白石村の中央と厚別で、水田の試作に成功する。
	17年(1884) 7月	鈴木佐兵衛、北郷にレンガ工場をたて、多数のレンガをつくる。
	19年(1886) 8月	5日 菊亭脩季侯爵、上白石に入植する。
	23年(1890) 11月	東橋ができる。
	27年(1894) 8月	1日 北海道炭鉄鉄道に厚別駅ができる。
	30年(1897) 6月	13日 白石ほか1村(上白石村)戸長役場が、白石村におかれる。
	9月	10日 札幌神社遙拝所を、白石神社と命名する。
	35年(1902) 2月	白石郵便受取所ができる。
	36年(1903) 4月	21日 北海道炭鉄鉄道に白石駅ができる。
大正	7年(1918) 10月	17日 白石〜定山溪間に定山溪鉄道(定鉄)が開通する。
	8年(1919) 8月	1日 村内にはじめて電灯が点く。
	9年(1920) 9月	11日 白石神社境内に、「開村50年記念碑」を建てる。
昭和	15年(1926) 8月	北海道鉄道が開通し、村内に東札幌・月寒・大谷地・上野幌の4駅ができる。
	5年(1930) 8月	上白石橋ができる。
	20年(1945) 5月	8日 村内はじめての病院、白石村診療所(のちの吉田病院)ができる。
	25年(1950) 7月	1日 札幌郡白石村が札幌市に編入して、札幌市白石町・上白石町・厚別町となる。
	45年(1970) 10月	25日 白石神社境内に、「白石開基百年之碑」を建てる。
	10月	国道12号線のほそう工事が始まる。
	47年(1972) 4月	1日 札幌市が政令指定都市となり、札幌市白石区が誕生する。
	48年(1973) 9月	国鉄千歳線切り替えにより、新札幌駅ができ、大谷地・月寒の2駅が廃止される。
	10月	白石区の花が「バラ」に、木が「ポプラ」に決まる。
	51年(1976) 3月	「白石ふるさと会」が発足する(昭和56年に白石区ふるさと会に改名)。
	6月	10日 地下鉄東西線(琴似〜白石間)が開通し、菊水・東札幌・白石駅ができる。
	10月	水源池通鉄道こ線橋ができる。
	52年(1977) 7月	白石区のシンボルマークが決まる。
	54年(1979) 10月	札幌白石郵便局ができる。
	11月	24日 環状通こ線橋ができる。
	57年(1982) 3月	21日 地下鉄東西線の白石〜新札幌間が開通し、南郷7丁目・南郷13丁目・南郷18丁目・大谷地・新札幌の5駅ができる。
	58年(1983) 11月	9日 道央自動車道が開通し、札幌ジャンクション・北郷インターチェンジができる。
	61年(1986) 4月	白石区の木に「ナナカマド」が追加される。
平成	元年(1989) 11月	6日 白石区の東部を分区して、「厚別区」が誕生する。
	4年(1992) 12月	白石区民温水プールができる。
	6年(1994) 5月	白石区の花、「バラいっぱい運動」がはじまる。
	9年(1997) 3月	東札幌図書館ができる。
	10年(1998) 3月	「白石区まちづくりビジョン」ができる。
	11年(1999) 7月	川下公園がオープンする。
	15年(2003) 6月	札幌コンベンションセンターがオープンする。
	16年(2004) 9月	平和大橋ができる。
	20年(2008) 5月	白石区のマスコットキャラクターのデザインが決まる。
	7月	マスコットキャラクターの名前が「しろっぴー」に決まる。
	23年(2011) 1月	30日 JR白石駅橋上駅舎と自由通路ができる。